



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年2月13日

上場会社名 株式会社宮入バルブ製作所
コード番号 6495 URL <http://www.miyairi-valve.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西田憲司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部長 (氏名) 市川 浩

TEL 03-3535-5575

四半期報告書提出予定日 2023年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	4,722	20.7	177		163		122	
2022年3月期第3四半期	3,910	13.2	11	84.6	1		14	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	2.54	
2022年3月期第3四半期	0.31	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		%
2023年3月期第3四半期	8,224		3,946		48.0	
2022年3月期	8,175		3,880		47.5	

(参考)自己資本 2023年3月期第3四半期 3,946百万円 2022年3月期 3,880百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		1.00	1.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日公表いたしました「業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2023年3月期の業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,200	15.1	220	203.3	200	241.3	140	244.2	2.91

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日公表いたしました「業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	48,849,935 株	2022年3月期	48,849,935 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	787,710 株	2022年3月期	819,909 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	48,046,359 株	2022年3月期3Q	47,996,992 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症対策が順次緩和され、企業活動が徐々に活発化してきたため、景気が穏やかな回復軌道に乗り始めました。しかしながら、足下では、物価高によるインフレ懸念、ウクライナや台湾をめぐる国際政治の不安定性、それらに起因する国際的な金融不安がくすぶっており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、当第3四半期累計期間の売上高は、製品商品売上高が3,927百万円（前年同期比19.9%増）および作業屑売上高が794百万円（前年同期比25.2%増）となり、合計で4,722百万円（前年同期比20.7%増）となりました。製品商品売上高に関しては、LPガス容器用弁は競合他社の廃業に伴い販売数量が増加したこと、および、製品全般の値上げを実施したことにより、大幅な増加となりました。作業屑売上高についても、工場の稼働率を上げたことによる屑発生量の増加に加えて、黄銅材の引き取り価格が高騰後高止まりしたことにより、大幅に増加しました。

損益面につきましては、原材料価格および諸掛かりの大幅な上昇が見られましたが、社内の経費削減を徹底させるとともに、LPガス容器用弁をはじめとする製品全般の値上げを実施させていただき、適正な利益確保に向けた努力を全社で行いました。

以上により、当第3四半期累計期間においては、営業利益177百万円（前年同期は営業利益11百万円）、経常利益163百万円（前年同期は経常損失1百万円）および四半期純利益122百万円（前年同期は四半期純損失14百万円）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて、22百万円減少して3,516百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加111百万円および原材料及び貯蔵品の増加56百万円による一方で、電子記録債権の減少156百万円および商品及び製品の減少25百万円によるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べて、71百万円増加して4,708百万円となりました。これは主に、建物（純額）の増加24百万円、リース資産（純額）の増加40百万円および投資その他の資産のその他の増加39百万円による一方で、機械及び装置（純額）の減少54百万円によるものです。

この結果、資産合計は前事業年度末に比べて、48百万円増加して8,224百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて、63百万円増加して2,453百万円となりました。これは主に、支払手形、買掛金及び契約負債の増加46百万円、製品補償引当金の増加15百万円、デリバティブ債務の増加21百万円および流動負債のその他の増加96百万円による一方で、短期借入金の減少127百万円によるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べて、79百万円減少して1,825百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少133百万円によるものです。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べて、16百万円減少して4,278百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べて、65百万円増加して3,946百万円となりました。これは主に、四半期純利益122百万円により増加する一方で、剰余金の配当による利益剰余金の減少48百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は前事業年度末の47.5%から48.0%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年11月7日発表の「2023年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」に記載の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	281,076	392,919
受取手形、売掛金及び契約資産	1,059,509	1,032,350
電子記録債権	331,267	175,084
商品及び製品	1,228,293	1,202,987
仕掛品	9,643	12,578
原材料及び貯蔵品	603,644	660,322
その他	26,679	41,340
貸倒引当金	△1,446	△1,446
流動資産合計	3,538,668	3,516,136
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	334,371	358,779
構築物(純額)	70,750	73,751
機械及び装置(純額)	799,927	745,205
車両運搬具(純額)	1,923	2,760
工具、器具及び備品(純額)	38,411	48,890
土地	2,441,000	2,441,000
リース資産(純額)	172,308	212,863
建設仮勘定	8,819	12,910
有形固定資産合計	3,867,513	3,896,160
無形固定資産		
投資その他の資産	15,909	23,526
投資有価証券	321,209	316,841
関係会社株式	25,500	25,500
その他	414,568	454,126
貸倒引当金	△7,900	△7,900
投資その他の資産合計	753,377	788,567
固定資産合計	4,636,801	4,708,254
資産合計	8,175,469	8,224,391

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形、買掛金及び契約負債	611,519	658,124
短期借入金	1,180,400	1,052,508
1年内返済予定の長期借入金	238,892	203,542
未払法人税等	15,005	41,590
賞与引当金	40,192	61,442
製品補償引当金	—	15,000
デリバティブ債務	—	21,015
その他	303,650	400,006
流動負債合計	2,389,659	2,453,229
固定負債		
長期借入金	641,330	507,870
再評価に係る繰延税金負債	731,471	731,471
退職給付引当金	280,820	272,968
役員退職慰労引当金	90,278	109,821
債務保証損失引当金	5,000	5,000
その他	156,110	198,011
固定負債合計	1,905,011	1,825,143
負債合計	4,294,671	4,278,372
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,993,096	1,993,096
資本剰余金	4,217	4,217
利益剰余金	235,066	308,918
自己株式	△124,528	△119,312
株主資本合計	2,107,851	2,186,920
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	74,280	79,030
繰延ヘッジ損益	—	△18,598
土地再評価差額金	1,698,666	1,698,666
評価・換算差額等合計	1,772,946	1,759,098
純資産合計	3,880,798	3,946,018
負債純資産合計	8,175,469	8,224,391

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	3,910,980	4,722,420
売上原価	3,327,964	3,851,620
売上総利益	583,016	870,799
販売費及び一般管理費	571,096	693,377
営業利益	11,920	177,422
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	6,438	6,590
不動産賃貸料	862	1,302
スクラップ売却益	3,510	4,636
助成金収入	19,734	—
その他	2,920	9,004
営業外収益合計	33,468	21,535
営業外費用		
支払利息	14,256	10,961
手形売却損	4,053	6,448
休業手当	26,059	—
製品補償引当金繰入額	—	15,000
その他	2,647	3,308
営業外費用合計	47,017	35,718
経常利益又は経常損失(△)	△1,628	163,239
特別利益		
投資有価証券売却益	656	981
特別利益合計	656	981
特別損失		
固定資産除却損	6,335	35
特別損失合計	6,335	35
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△7,306	164,186
法人税、住民税及び事業税	7,565	42,178
法人税等合計	7,565	42,178
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△14,872	122,007

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の主たる事業は、高圧ガス用バルブおよび関連機器類の製造、販売等の単一セグメントであるため、記載を省略しております。